資料No. 2

体制構築に向けたスケジュール（案）

【平成30年度】
理事会の定例開催開始。協議運用体制の確立。
作業部会の設置。**作業部会中心の協議。**
・資源管理：システムの要件定義、資金調達方法の検討。
・人材養成：初期の研修プログラム策定。
・広　報　：方針・計画等のプレ広報、その後、詳細提示。

1年目

【平成31年度】
・資源管理：システム開発、試験運用。
・人材養成：初期研修プログラム運用開始、随時修正。
・広　報　：活動状況報告。12月頃目途に体制確立の広報。

2年目

【平成32年度】
初期体制整備による実績の蓄積・検証・改善。
・資源管理：システム本運用開始。
・人材養成：研修修了証の発行。施設間人事交流。
・広　報　：継続した広報。島外からの人材流入促進。

3年目
初期体制
整備完了

実装

【平成33年度～】
・初期体制整備による実績の蓄積・検証・改善。
・持続可能な体制の完成に向けた協議・検討。

4年目
5年目

持続可能な
体制の完成